

かめかめクラブ大和支部主催

朝夷奈切通し散策

鎌倉の七切通しの中で最もよく昔の姿をとどめている切通しを歩きます。朝比奈バス停から5分位歩くと車止めがあり、そこからの路が「朝比奈切通し」となります。北条泰時が1241年開削させたが、和田義盛の三男・朝夷(比)奈三郎義秀が一夜で切り開いたとの伝説もあります。当時、六浦から塩や船で運ばれた物資がこの切通しを超えて鎌倉に運ばれたようです。横浜横須賀道路の下をくぐりぬけていくと深山のような雰囲気になり、更に進んで周りの崖が高くなった処を過ぎると下り坂になります。やがて十二所側の車止めが見えてきます。その脇に三郎の滝があり、朝比奈切通しの石碑が建ってます。ここからは舗装された道を十二所神社に向かって下っていきます。この神社で昼食を摂ったあと光触寺に向かいます。

散策日	2017年4月4日(火) 雨天中止
集合場所・時間	京急・金沢八景駅改札口に <u>10時20分集合</u> (事前の計画では10時30分集合と案内しましたが、バス乗車が10時35分なので時間厳守願います)
用意するもの	昼食、飲み物、雨具、敷物、健保証、しっかりした靴(滑りやすい処を歩くので)
参加費	300円
参加申込	大和支部予定表より又は山崎まで

